

みんなで作って みんなをつなぐ

広報

ひろさき



No.411

特集

施政方針と
総合計画・予算

令和5年度のコロナワクチン接種
子育て支援制度と支援員募集

弘前さくらまつり
公式応援キャラクター
「桜ミク」

弘前さくらまつり

4月21日 金 ~ 5月5日 金 祝

in 弘前公園（下白銀町）

【みんなが安心してまつりを楽しむために】
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力ください。
● 園内の左側通行 ● 歩きながらの飲食の禁止
● 手指の消毒 ● 身体的距離の確保
※ 発熱などの体調不良がある場合は来園を控えるようお願いします。
※ 混雑する場所などではマスク着用が効果的です。

Art by iXima © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は
障がい福祉課（☎40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）



施政方針と 総合計画・予算

令和5年度 施政方針

市政の最重要事項として取り組みを進めている「健康都市弘前」は、『健康である』ということをも市政運営の基軸に据えて、「ひとの健康」を重視したまちづくりに加え、「まちの健康」にも力を注ぐまちづくりに取り組み、その両立を目指すものであります。その実現は市民の皆様との間で交わした約束であり、市民の幸せのために弘前の将来を見据え、既に多くの方々のご協力の下、さまざまな取り組みを進めてきており、このような取り組みを一步一步積み重ね、市民の皆様との約束を着実に成し遂げてまいります。

基本構想で定めた将来都市像である「みんなで創り みんなをつなぐ あずましいりんご色のまち」の実現に向け、令和5年度から令和8年度までの4年間の計画期間とする弘前市総合計画後期基本計画を策定いたしました。

後期基本計画では、市民の「いのち」を大切に、市民の「暮らし」を支え、次の時代を託す「ひと」を育てる、この3本の柱を基本方針に掲げ、「ひとの健康」、「まちの健康」、「みらいの健康」に関する取り組みをリーディングプロジェクトとして位置づけ、一体的かつ重層的に展開し、総合計画全体の質の向上と着実な成果目標の達成を目指してまいります。

複雑・多様化する地域課題に対して、迅速かつ効果的に対応し、市民との協働のもと持続可能なまちづくりを着実に進め、子どもから高齢者まで全ての市民の幸せな暮らしの実現を目指してまいります。

令和5年第1回市議会定例会の初日（2月17日）、櫻田市長は施政方針演説を行い、新たな年度に向けた決意とともに、市が今後1年間目指していく方向を示しました。今号では、この「施政方針」と、市議会定例会で議決された各会計予算や主な事業などを紹介します。全文については、市ホームページをご覧ください。



これまでの取り組み、これからの取り組みの一つ一つが、健康都市弘前を実現するための『種』であります。長期的な視野に立ちながらも、確かな場所に、確かな時機にその種を蒔き、しっかりと丁寧に育て、色とりどりのりんごのように結実させ、市民一人ひとりの暮らしを支え、いのちを守るまちづくりを進めてまいります。健康であることの尊さを深く感じ入る今だからこそ、このまちに住む人々、関わる人々が元気で長生きできるようなまちづくりを進め、先人から受け継いだ美しきふるさとを次の代に引き継ぐために、市民と行政が一丸となって弘前の将来を創り上げてまいります。そのことは、今後生まれ来る子どもたちが、このまちを美しきまちとして受け継ぎ、そしてより良いまちにし、その次の時代に必ず譲り渡してくれることに繋がるものと信じております。

市民に最も近い自治体の長として、また、市民の役に立つ所の長として、市民の期待と信頼に応え、ここで暮らすことを幸せだと実感していただけるまちづくりを進めるため、これからも市民目線での市政運営に邁進してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。

市では、2019（令和元）年度から2026（令和8）年度までを計画期間とする弘前市総合計画を策定し、将来都市像「みんなで創り みんなをつなぐ あずましいりんご色のまち」の実現に向けて、2019（令和元）年度から2022（令和4）年度までを計画期間とする「前期基本計画」に基づき、各種の施策・事業を推進してきました。

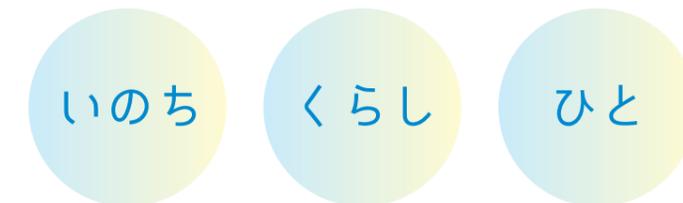
この間、少子高齢化の進行や新型コロナウイルス感染症の拡大、Society5.0やSDGsの推進など、社会ではさまざまな変化があり、今後も複雑・多様化する地域課題に迅速かつ効果的に対応し、歴史・文化資源や豊かな自然環境に恵まれた、この住みよい「あずましいふるさと」弘前市を次世代に引き継ぐため、2023（令和5）年度から2026（令和8）年度までを計画期間とする「後期基本計画」を策定しました。

総合計画 後期基本計画

「健康都市弘前の実現」に向けて

後期基本計画では、「健康都市弘前の実現」に向けて、市民の「いのち」を大切に、市民の「暮らし」を支え、次の時代を託す「ひと」を育てる、この3本の柱を基本方針に掲げ、「ひとの健康」、「まちの健康」、「みらいの健康」に関する取り組みをリーディングプロジェクトとして位置づけています。

基本方針の3本の柱



市民の「いのち」を大切にします。

市民の「暮らし」を支えます。

次の時代を託す「ひと」を育てます。

リーディングプロジェクト

- 1 **ひとの健康**
- 2 **まちの健康**
- 3 **みらいの健康**

次のページでは総合計画後期基本計画の主な取り組みを紹介します

その他の重要な事業

社会経済状況および市民ニーズの変化を踏まえた取り組み

AI・IoT・RPA 等先進技術導入検討事業
予算額 1,298万8,000円

業務効率化を推進するため、AI・IoT・RPAなどの導入について検討を実施

【拡充内容】

市民の利便性向上のため、市ホームページにAIチャットボット（※2）を設置し、問い合わせに24時間365日対応できる体制を整備

（※2）AIチャットボットとは…PC・スマートフォン等からの利用者の問い合わせに自動で回答するアプリ。

地域エネルギープロジェクト事業化支援事業
予算額 1,023万6,000円

脱炭素・循環型のまちづくりの実現を図るため、産学官金連携による事業化支援、公共施設等への再生エネルギー導入に係る調査や二酸化炭素排出量の推計に基づいた事業の検討を実施

【拡充内容】

小型バイオガス化設備導入可能性調査を実施

水防事業
予算額 4,775万9,000円

水害対策のための土のう対応や、民間事業者を活用した雨量予測などの支援サービスを実施

【拡充内容】

水害対策のため、排水ポンプシステムを導入

市民協働による取り組み

地域に踏み出すひとづくり推進事業
予算額 103万円

まちづくり活動等に意欲はあるが一歩踏み出せない人などを対象に、職業や年代を越えて気軽に協力できるコミュニティを作るとともに、既存の地域活動への参加等を通してまちづくりの当事者を育成

ひろさきガイド学校運営事業
予算額 300万円

多様なガイドが共存し、活躍できるよう地域のガイド基盤の構築・強化を図るため、行政・観光事業者・ガイド団体等の参画による、ひろさきガイド学校を運営し、養成講座等を実施

3 未来の健康

地域の未来を担うひとづくり

地域づくりに関わる人材やさまざまな地域産業の担い手が育ち、地域の未来を担う多様な人材が活躍する「未来の健康」の実現を目指します。

『学ぶ力』向上事業

予算額 1,402万1,000円

小・中学校の子どもたちの「学ぶ力」向上を図るため、国および県の学習状況調査の分析や「学ぶ力」向上研修会を開催

【拡充内容】

小・中学校の全児童生徒へのAIドリル導入を支援

地元就職 マッチング支援事業

予算額 1,275万5,000円

地元大学生や県外在住者等の地元就職を促進させるため、地元企業の情報発信や県外からのUJIターン就職等を推進するほか、企業が実施する人材定着事業を支援

【拡充内容】

東京圏UJIターン就職等支援金にかかる子育て世帯への上乗せ額を引き上げるほか、企業の福利厚生、奨学金返還支援制度の新設やインターンシップを実施する際の経費の一部を補助

小・中学校 改築事業

予算額 14億7,921万3,000円

建築から50年以上が経過し、老朽化が進む小・中学校を改築

【拡充内容】

石川小・中学校および第二中学校の整備に加え、新たに桔梗野小学校の改築に向けた調査に着手

2 まちの健康

快適な暮らしを送れるまちづくり

快適で豊かな住みよい生活環境が整い、地域経済が活力に溢れる、まちも自然も産業もすべてのものが元気で健康な「まちの健康」の実現を目指します。

健康づくりのまちなか拠点整備事業

予算額 1億1,256万1,000円

「健康づくりのまちなか拠点」の整備にあたり、旧市立病院改修にかかる実施設計、旧第一大成小学校跡地整備にかかる基本設計および整備後の拠点活用に関するワークショップなどを実施

企業立地 推進事業

予算額 6,206万7,000円

新たな企業を誘致するとともに、雇用の創出を図るため市内企業の事業拡大を促進

【拡充内容】

健康医療関連企業誘致のトップセールスおよび先進地視察を実施するほか、健康医療関連業務を行う誘致企業に対する各種補助金を追加

まちなか お出かけ パス事業

予算額 1,066万4,000円

公共交通の利用促進を図るため、運転免許証自主返納者を含めた高齢者に対し路線バス、弘南鉄道大鰐線および乗合タクシーの運賃負担を軽減

【拡充内容】

対象者数を500人から800人へ拡充

1 ひとの健康

すべての市民が健康で長生きできるまちづくり

市民一人ひとりが健康に関心を持ち、まち全体で健康増進に取り組む「ひとの健康」の実現を目指します。

子ども医療費 給付事業

予算額 5億87万9,000円

子育て家庭の負担軽減を図るため、子どもが保険診療を受けた際の医療費を給付

【拡充内容】

令和5年4月1日から所得制限を撤廃し、満18歳に達した日の属する年度末までの通院・入院にかかる医療費（保険診療分）の自己負担分について、所得制限を設けずに給付

健康とまちのにぎわい創出事業

予算額 3,895万8,000円

働き盛り世代など広く市民の健康と中心市街地の賑わい創出を図るため、健康をテーマとした賑わい創出事業やQOL健診（※1）普及に向けたモデル事業等を実施

【拡充内容】

弘前大学と連携しながら「健康都市弘前」の実現に取り組む「まちかつ弘前³C（キューブシー）」の活動で出たアイデアなどを試行的に実施

高齢者 介護予防 運動教室事業

予算額 5,065万3,000円

高齢者の健康づくりや介護予防を図るため、各種運動教室を開催

【拡充内容】

筋力向上トレーニング教室において、一部の参加者に対しQOL健診（※1）を実施

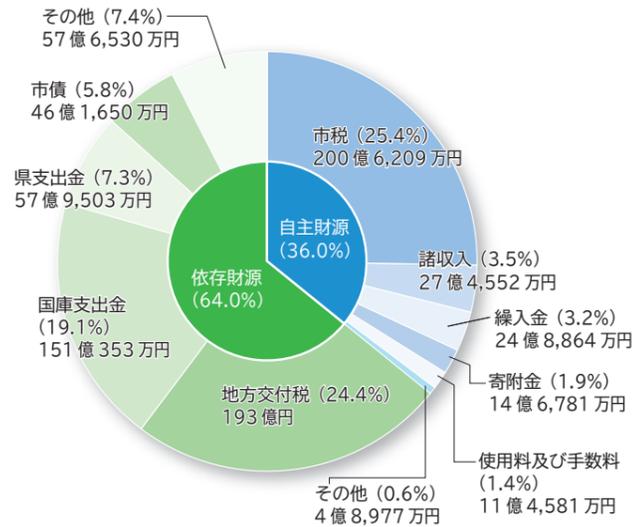
（※1）QOL健診とは…弘前大学が開発した、その場で測ってその日のうちに結果を知ることができる健診。

令和5年度 予算 一般会計

令和5年第1回市議会定例会（3月16日閉会）で、令和5年度の予算が議決されました。ここからは各会計の予算について紹介します。
 ■問い合わせ先 財政課（☎35-1110）

一般会計予算総額 789億8,000万円
前年度予算比 1.4%(10億8,216万円)減
 (令和4年度補正第1号後)

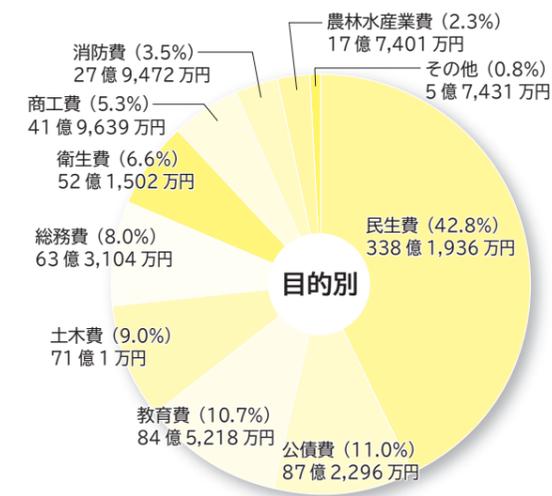
一般会計 歳入 789億8,000万円



用語解説 歳入

- 歳入…税金や地方交付税など市に入るお金
- 市税…市民税や固定資産税など市民の皆さんからの税金
- 諸収入…給食費など、収入のどの区分にも属さないお金
- 繰入金…基金から一般会計に組み入れるお金
- 寄附金…ふるさと納税などの市に対して寄附されるお金
- 使用料及び手数料…市の施設などの使用料や住民票発行などに係る手数料
- 地方交付税…市の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金…特定の事業の経費に充てるため、国から支出されるお金
- 県支出金…特定の事業の経費に充てるため、県から支出されるお金
- 市債…財務省や金融機関などからの借入金
- その他…自主財源では繰越金や財産収入、依存財源では地方消費税交付金など

一般会計 歳出 789億8,000万円



用語解説 歳出

- 歳出…各種経費など市から出ていくお金
- 民生費…子どもやお年寄り、障がい者への福祉などに要する経費
- 公債費…借入金の返済に要する経費
- 教育費…小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費
- 土木費…道路や河川、まちづくりに要する経費
- 総務費…庁舎の管理、戸籍、徴税、選挙など市役所を運営するための全般的な経費
- 衛生費…健康診断や予防接種、ごみの収集処理などに要する経費
- 商工費…商業や工業、観光の振興、公園の維持などに要する経費
- 消防費…消防や救急、防災などに要する経費
- 農林水産業費…農産物の生産性向上や農村の整備などに要する経費
- その他…議会費、労働費、災害復旧費など

特別会計

特別会計とは、特定の収入を財源として特定の事業を行うため、一般会計と分けて経理する会計です。弘前市では、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの特別会計があります。

国民健康保険

予算額 178億3,568万円
 前年度予算比…… 3.1%(5億6,969万円) 減

後期高齢者医療

予算額 22億3,723万円
 前年度予算比…… 0.9%(2,069万円) 増

介護保険

予算額 209億4,297万円
 前年度予算比…… 2.2%(4億5,575万円) 増

企業会計

当初予算と
業務計画

企業会計は、経費が税金などで賄われる一般会計と異なり、事業を行うために必要な経費については皆さんが支払う使用料などを主な財源としています。このように企業として独立した事業を行うため、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するような運営に努めています。

ここからは企業会計の令和5年度の当初予算と業務計画などについて紹介します（金額の1万円未満は四捨五入）。

水道事業



水道事業は一般の需要に応じて水を供給する事業です。市では日常生活に欠かせない水を安心して使用できるよう、取水してから蛇口まで、安全な水を安定供給しています。

■問い合わせ先 上下水道部 総務課（☎55-9660）

業務の予定量

区分	給水戸数	年間総配水量	一日平均配水量
水道	7万4,505戸	1,870万3,000m ³	5万1,000m ³

※一日平均配水量は、1,000m³未満を四捨五入により算出しています。

主要事業

水道施設整備事業	1億1,136万円
…配水管布設・布設替工事 整備延長 900m	
老朽管更新事業	8億3,460万円
…配水管布設替工事 整備延長 3,365m	
主要管路耐震化事業	9,205万円
…配水管布設替工事 整備延長 280m	
樋の口浄水場等建設事業	29億77万円
水道施設耐震化事業	3,630万円
上下水道PR事業	49万円

下水道事業



下水道事業は家庭や工場・事業所などから出た汚れた水を下水処理場で処理して自然に返す事業です。下水道が整備されると、快適で衛生的な生活ができるようになり、川や海の自然が守られます。

■問い合わせ先 上下水道部 総務課（☎55-9660）

業務の予定量

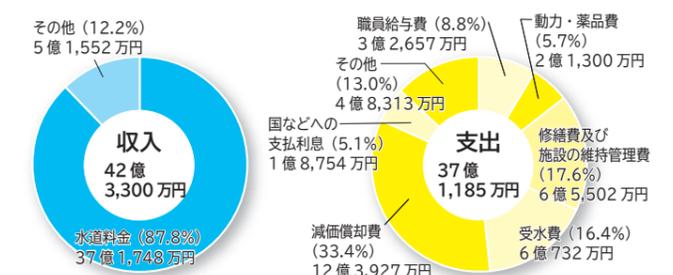
区分	排水処理件数	年間総処理水量	一日平均処理水量
下水道	7万250件	2,148万3,000m ³	5万9,000m ³

※一日平均処理水量は、1,000m³未満を四捨五入により算出しています。

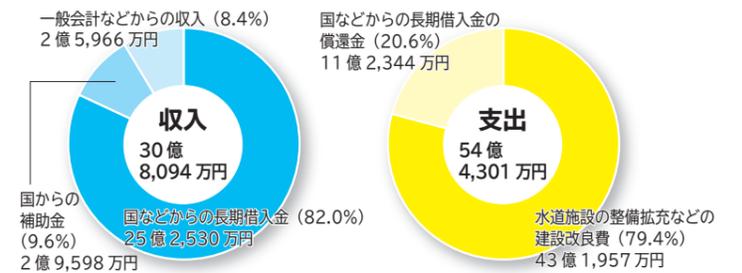
主要事業

公共下水道建設事業	1億6,900万円
…管路工事 整備延長 1,130m	
管渠（かんきょ）改築事業	2億1,840万円
…管渠更生工事 管渠更生延長 700m	
公共下水道処理施設等改築事業	4億7,875万円
マンホールポンプ場改築事業	8,300万円
農業集落排水処理施設等改築事業	1,056万円

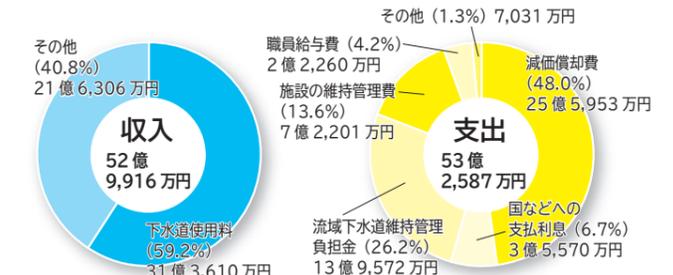
収益的収支



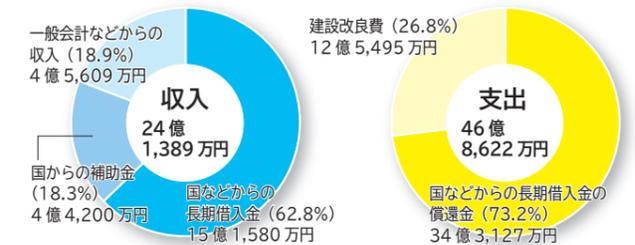
資本的収支



収益的収支



資本的収支





令和5年度の 新型コロナウイルスワクチンの接種について (3月17日時点)

令和5年度も、自己負担なしで新型コロナウイルスワクチンを接種できます。

▼接種期間 現行の特例臨時接種(公費負担)の実施期間を1年間延長

▼追加接種の時期と対象者

①令和5年春開始接種(5月8日~8月)…重症化リスクが高い人(65歳以上の高齢者や基礎疾患がある人、医療従事者など)

②令和5年秋開始接種(9~12月)…初回接種(1・2回目接種)を終了した5歳以上の全ての人

※対象となる人は、①と②の時期にそれぞれ1回接種することが可能です。

▼使用するワクチン ①=現在使用しているオミクロン株対応2価ワクチン/②=未定(国で今後検討)

【初回接種も延長します】

初回接種がまだの人(生後6カ月以上)は、令和6年3月31日まで接種が可能です。

現時点でオミクロン株対応2価ワクチンを未接種の人は、令和5年5月7日までの接種をご検討ください。

※5~11歳の人を除き、左記①の対象外の人、9月以降まで接種できません。

最新情報は市ホームページで確認を。

■問い合わせ先 接種手続きに関すること…弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎0120-567-745、月~金曜日の午前9時~午後8時、日曜日・祝日の午前9時~午後5時、土曜日は休み)、その他の相談…新型コロナウイルスワクチン接種対策室(☎38-3190)

人事課からの
お知らせです

4月から市の組織を一部変更します

名称変更

旧名称	新名称	担当する仕事	場所	問い合わせ先
健康こども部スポーツ振興課国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室	健康こども部スポーツ振興課国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に関すること	市役所前川新館5階	☎40-0583

室の廃止

名称	4月以降の担当課および担当する仕事	場所	問い合わせ先
企画部地域医療課病院事業清算室	企画部地域医療課旧市立病院の診療録(カルテ)等の開示や診療費等の収納に関すること	市役所市民防災館3階	☎37-3788
都市整備部都市計画課美術館周辺活性化室	観光部文化振興課弘前れんが倉庫美術館に関すること	市役所前川新館4階	☎40-7015

皆さんの声を
市政に反映

市民意識アンケートを実施します

市政や市民生活に対する市民の意識・意向を把握し、施策の企画・改善に活用するためのアンケートを実施します。調査結果は、今後の市政運営にとって重要な基礎資料として活用しますので、ご協力をお願いします。

▼期間 4月14日(金)~5月8日(月)

▼対象 16歳以上の市民=約2,600人
※住民基本台帳から無作為に抽出します。

▼調査方法 調査員が対象世帯にアンケート用紙を配布し、後日直接回収に伺います。

■問い合わせ先 広聴広報課統計係(☎40-7016)

みんなであずましまちづくり 市民参加型まちづくり1%システム



審査委員会委員を募集

学生もOK!!

市では、市民自らが実践するまちづくり、地域づくり活動に必要な経費を助成する「市民参加型まちづくり1%システム」を実施しています。



市民の皆さんが応募した事業の審査・実施事業の評価、市民がより活用しやすくなる制度に向けた運用などについて審議する「まちづくり1%システム審査委員会」の委員を募集します。

▼応募資格 市内に在住する18歳以上の人(市議会議員、市職員〈退職者を含む〉および市の他の附属機関の委員を除く)

▼募集人員 3人程度

▼募集期間 4月1日(土)~5月1日(月・必着)

▼委員の任期・会議の開催など 任期=2年間(令和5年7月1日~令和7年6月30日を予定)/会議=年14回(3月、6月、9~11月)程度で、主に平日の夜間、土・日曜日の日中に開催予定

▼報酬など 会議1回の出席につき、報酬1万円と交通費を支給

▼応募方法 次の①と②を記入した応募用紙を郵送、持参またはEメールで提出してください。

①住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・職業・電話番号

②「私が考える市民主体のまちづくりと委員に応募した動機」をテーマにした作文(600字程度)
※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、市民協働課でも配布します。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▼選考と発表 応募書類の記載事項を審査の上、選考し、結果は応募者全員に書面で通知します。選任された人については委員名簿等で氏名を公表します。

2次募集を開始します!

皆さんのアイデアや経験を生かした、地域課題の解決や地域の活性化などにつながる事業の提案をお待ちしています。



制度の概要から具体的な書類の書き方まで、質問や相談については、随時受け付けしていますので、気軽にお問い合わせください。



※令和5年度は3次募集まで予定しています。

制度内容	一般部門	スタート部門*
団体の人数	5人以上	3人以上
申請回数の上限	なし	1団体1回まで
補助金の上限度額	50万円	5万円
審査方法	プレゼンテーション、審査会	書類審査のみ
事業実施期間	7月1日~令和6年3月31日	
2次募集の応募期限	4月21日(金) ※4月14日(金)までに必ず事前相談の上、応募してください。	

※スタート部門…まちづくり初心者向けの部門で、「1%システムを活用したことがない」「書類作成やプレゼンテーションは慣れていない」という人でも安心です。

制度の詳細について

市ホームページ(QRコード)をご覧ください。「物品貸出制度」などについても掲載しています。



採択事業の情報を配信中!

「ひろさき協働まちづくり情報」Facebookページ(QRコード)に、情報を随時掲載しています。



■問い合わせ・申請先 市民協働課協働推進係(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎40-7108、Eメール shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)

子育て支援制度と支援員募集

病児・病後児保育

病気や病後回復期の小学生以下の子どもを一時的に保育します。利用前に事前登録が必要です。

▼**利用料** 日額1,000円(市外居住世帯2,000円)
※飲食物などは別途負担。

▼**登録期間** 令和6年3月31日まで

▼**登録申し込みに必要なもの** 利用登録申込書、子どもの健康保険証

※申込書は、登録申込先や、病児・病後児保育室、市内の各保育所、認定こども園・幼稚園、健康増進課(野田2丁目、弘前市保健センター内)、ひろさき子育て世代包括支援センター・駅前こどもの広場(駅前町、ヒロロ3階)で配布しているほ

か、市ホームページからもダウンロードできます。

▼**登録申込先** こども家庭課保育係(市役所1階)、岩木総合支所民生課健康福祉係(賀田1丁目)、相馬総合支所民生課健康福祉係(五所字野沢)、ひろさき子育て世代包括支援センター(駅前町、ヒロロ3階)
※郵送の場合は、申込書に必要事項を記入し、〒036-8551、上白銀町1の1、こども家庭課保育係へ/事前登録は毎年度必要です。



病児・病後児保育実施施設(病児保育…1カ所、病後児保育…2カ所)

施設名	ところ	開設時間	定員	問い合わせ先
病児保育室「きりん」	城東中央4丁目、あらいこどもクリニック/眼科クリニック隣接	平日=午前8時~午後6時 土曜日=休み	6人	☎ 27-2292
病後児保育室「さくらんぼ」	賀田2丁目、大浦保育園付設	月~土曜日=午前8時~午後6時	6人	☎ 82-3037
病後児保育室「みどり」	吉野町、みどり保育園隣接	月~土曜日=午前8時~午後6時	10人	☎ 34-7511

※病児保育室と病後児保育室の利用は、子どもの病状により異なります。詳しくは申込書に付属している「利用のしおり」をご覧ください(市ホームページからもダウンロードできます)。日曜日と祝日、年末年始は休みです。その他、施設の都合により休みの場合があります。

3施設のほかに、次の施設で病児・病後児保育を実施しています。利用方法、利用料など詳しくは各施設に問い合わせの上、利用してください。

- ◆ニコニコ病後室(五代字山本、ニコニコこども園付設、☎ 55-5250)
- ◆ら・ら・ら・保育園 病児保育棟・病後児保育棟(豊原1丁目、ら・ら・ら・保育園隣接、☎ 33-7801)
- ◆次世代あかね保育園 病後児保育室(茜町2丁目、次世代あかね保育園付設、☎ 88-5602)

地域の子育てボランティア「弘前市子育て支援員」を募集します

「弘前市子育て支援員」ってどんな人？

子育て相談へのアドバイス、地域での親子との交流、支援員相互の交流や関係機関との連携を通して、市内各地域で子育て支援の基盤づくりを担う活動を行っており、現在73人が活動しています。皆さんもぜひ一緒に活動してみませんか。

令和4年度の活動一例

- 二大地区…手芸教室、駅前こどもの広場協力事業の夏祭り・お店やさんごっこ、ねぶた絵制作
- 文京地区…お琴教室、親子で習字教室、茶話会

○安原地区…移動おもちゃ館、お楽しみ会、木のおもちゃで遊ぼう、プール遊び、クリスマス会、豆まき、ひな祭り、英語で遊ぼう、お菓子作り
○藤代地区…「青りんご」ベビーサークル(親子ヨガ、工作、おはなし会、ミニクッキング教室、移動おもちゃ館、親子書初め会、お別れ会、みどり保育園「レッツ・エンジョイ運動会」参加)
○岩木地区…岩木びよびよひろば、子育て講習会
▼**対象** 資格の有無は問いません。ただし、年2回の活動内容の報告が必要です。
▼**登録方法** こども家庭課に登録申込書を提出して認定を受けてください(随時受け付け)。

■**問い合わせ・申込先** 病児・病後児保育、一時預かり事業について…こども家庭課保育係(☎ 35-1131) / 弘前市子育て支援員、ショートステイ事業・トワイライトステイ事業について…こども家庭課子育て相談係(☎ 40-3976)

ショートステイ事業

やむを得ない事情で、一時的に子どもの世話ができない場合や、母子ともに緊急一時的な保護を必要とする場合に宿泊を伴った一時預かりを利用できます。

▼**対象** 市内に住所を有し、次の①~③のいずれかに該当する人

- ①就学前の子ども、②18歳未満の子どもと母、③里親の利用が可能な18歳未満の子ども

▼**実施施設** ①・②=弘前乳児院(品川町、☎ 35-2155) / ③=市内および近隣市町村のショートステイ里親

※③は審査や調整が必要なため、緊急的な利用はできません。

▼**利用料** 子ども=1日あたり2,400円(食事代を含む)、母=無料(別途、食事代は1食あたり300円)

※世帯状況で、減免を受けられる場合あり/原則として、最長6泊7日。

▼**利用方法** 事前にこども家庭課へ利用申込書を提出してください。

※申込書は、こども家庭課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。



▼**利用上の注意** 利用中にやむを得ず要した医療費などは、実費を負担していただきます/子どもの送迎は、保護者または保護者が依頼した人が行ってください/施設の受け入れ状況や子どもの健康状態などによっては利用できない場合があります。

トワイライトステイ事業

夜間や休日の保育ニーズに対応します。

▼**対象** 市内に住所を有し、平日の夜間や休日に保護者が仕事などの理由で不在となり、家庭での養育が困難な小学生以下の子ども

▼**実施施設** 児童家庭支援センター「太陽」(豊原1丁目、弘前愛成園に併設、☎ 33-3611)

▼**利用時間** 月~土曜日…午後5時30分~10時/日曜日、祝日…午前8時~午後10時(年末年始は休み)

▼**利用料** 月~土曜日…1時間100円/日曜日、祝日…1時間200円

▼**食事代** 1食あたり350円(持参も可能)

▼**利用方法** 事前に市へ利用登録し、施設に電話予約の上、利用申込書を施設へ提出してください。

一時預かり事業

緊急時や育児疲れなどのリフレッシュのために、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった子どもを、保育所等で一時的に預かる事業です。

▼**対象** 未就学児

▼**実施施設** ①駅前こども広場(駅前町、ヒロロ3階)、②市内の保育所等

▼**利用料** ①1時間あたり500円、②各施設が設定した料金

※利用時間や利用方法などは各施設によって異なります。利用を希望する施設に事前に問い合わせの上、利用してください。なお、保育所等で実施している一時預かりの概要は市ホームページに掲載しています。

暮らしの Information

広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止の観点から、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

催しなどに参加する際は、主催者が講じる感染症対策へのご協力をお願いします。

イベント

鳴海要記念陶房館の催し

【イラストワークショップ】

4月のテーマは「鳥と花」です。



▼とき 4月8日(土)・22日(土)、午後1時～3時

▼講師 さきやすゆきさん(絵本作家)

▼参加料 1,800円(飲み物付き)

▼持ち物 使用したい画材 ※事前の申し込みが必要。

【こぎん刺し体験と小物販売】

▼とき 4月9日(日)・23日(日)、午前10時～午後3時(体験受け付けは午後2時30分まで)

▼講師 岩木かぢやらず会

▼体験料 250円から(コースター、しおり)

【こぎんの糸を染めよう～ふきのとう染め】

▼とき 4月15日(土)、午後1時～2時30分

▼講師 さきおり CHICKA(チッカ) 三好さん

▼定員 10人

▼参加料 1,500円(飲み物付き/材料費込み)

▼持ち物 エプロン、空のペットボトル

※事前の申し込みが必要。

【ささやすゆき

絵本原画とイラスト展】



▼とき 4月16日(日)～30日(日)の午前9時～午後4時

※最終日は午後3時まで/18日(火)・25日(火)は休み。

【メエメエさんの人形劇場】

さきやすゆきさんの作品キャラクターで人形劇を作ってみましょう。

▼とき 4月29日(土)祝、午後1時～2時30分

▼講師 太田歩さん(岩木地区地域おこし協力隊)

▼参加料 550円(飲み物付き/展示室入館料込み)

▼持ち物 はさみ、色えんぴつ ※事前の申し込みが必要。

☎鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎82-2902、火曜日は休み)

津軽ひろさき彩いろ展

～代々伝える古のこぎん・あらたなこぎん～

津軽の刺し子「こぎん刺し」を展示・販売。古(いにしえ)のこぎんを今に伝えながら、現代の新しさも楽しむ空間を提供します。

▼とき 4月15日(土)～30日(日)の午前10時～午後5時

▼ところ 市立観光館(下白銀町)2階民芸品コーナー

☎市立観光館(☎37-5501)

弘前工芸舎・春限定企画展

津軽の風土に育まれた伝統的な工芸品や、その技を生かしながら現代の生活様式を取り入れた作品など、津軽の手仕事の魅力を伝える展示・販売会です。



▼とき 4月15日(土)～5月7日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園匠館(上白銀町)2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

☎産業育成課(☎32-8106)

こどもの森の催し



◎月例登山『春の久渡寺山登山』

▼とき 4月16日(日)、午前9時30分～午後2時30分

※事前の申し込みが必要。

▼持ち物 飲み物、昼食、タオル、替えの下着・靴下、防寒着

◎春の生物展

▼とき 4月16日(日)～5月7日(日)

～共通事項～

▼ところ こどもの森(坂元字山元)

▼参加料・観覧料 無料

☎こどもの森ビジターセンター(☎88-3923) / 市みどりの協会(☎33-8733)

郷土文学館の催し



①スポット企画展

「生誕100年 佐藤愛子展」

作家・佐藤愛子の著作を中心に紹介します。

▼とき 4月15日(土)～7月20日(木)の午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

②ラウンジのひととき

チェロとコントラバスによる二重奏を行います。

▼とき 5月6日(土)、午後2時～3時

▼出演 duo F clef (デュオエフクレフ) (チェロ=菊地謙太郎さん、コントラバス=鈴木愛理さん)

▼定員 15人(先着順)

▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)

※事前の申し込みが必要。

③文学散歩「佐藤紅緑 生誕の地を歩く」

▼とき 5月13日(土)、午前9時50分～11時30分

※集合・解散=郷土文学館(下白銀町)。

▼講師 榎引洋一さん(郷土文学館企画研究専門員)

▼定員 15人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物、雨具、帽子、タオル

※歩きやすい服装で参加を。

▼その他 小雨決行(雨天時は館内で座学) / 終了後のアンケートにご協力を/レクリエーション

yon保険加入済み。～共通事項～

▼②・③申し込み方法 ②は4月6日(木)、③は4月13日(木)の午前9時以降に電話か来館で郷土文学館へ。

▼①・②観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円 ※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

☎郷土文学館(☎37-5505) ※あおり県民カレッジの単位認定講座。

おしゃべりナイト ～青森県民ってどんな人～

県内に住むさまざまな国籍の人がオンライン(Zoom)



で集まり、「日常生活」をテーマにおしゃべりする催しです。

▼とき 4月19日(水)、午後8時～9時

▼対象 県内在住の人(国籍問

わず) ▼使用言語 やさしい日本語、英語、ベトナム語、中国語、スペイン語

▼定員 25人

▼参加料 無料

☎4月16日(日)までに、Eメール(氏名を記入)で国際にほんご教育センター(☎38-7707、E i.nihongo.e.c@ijec.jp)へ。

緑の相談所 4月の催し

【展示会】 ●盆友会 春の盆栽展

21日(金)～30日(日)の午前9時～午後4時



▼料金 無料

【弘前城植物園…今月見られる花】

ウメ、十月桜、キクザキイチリンソウ、カタクリなど

☎緑の相談所(弘前公園内、☎33-8737、午前9時～午後5時)

2023年度春夏プログラム

展覧会

「大巻伸嗣—地平線のゆくえ」

4/15(土)～10/9(月)祝



大巻伸嗣『Liminal Air Space-Time』2020年/開成美術館(台湾/台北)で2020年に開催された個展「存在のざわめき」での展示風景/撮影…Mind Set Art Center [参考図版]

1971(昭和46)年に岐阜県で生まれた現代美術作家・大巻伸嗣さんの、東北地方初となる個展です。今回の展覧会では、近年の代表作の一つである「Liminal Air Space-Time」のシリーズをはじめとする新作を中心に紹介します。一枚の薄い布が大きく波打つように動くこの作品は、高さ15mの大きな吹き抜けに展示されます。また、色とりどりの花や紋様を取り入れた作品、鬼沢地区にある柏の木の葉をモチーフにした作品など、大巻さんの多様な作品群をお楽しみください。

▼開館時間 午前9時～午後5時(最終入館は午後4時30分/火曜日は休みく4月25日、5月2日、8月1日は開館))

▼ところ 弘前れんが倉庫美術館(吉野町)

▼観覧料 一般=1,300円/大学生・専門学校生=1,000円 ※障がい者と付き添い1人、65歳以上の市民、高校生以下や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

☎弘前れんが倉庫美術館(☎32-8950)

岩木山さくらウォーク2023

岩木山の残雪と紅色に映えるオオヤマザクラの桜並木を楽しみながら、約7kmのウォーキングをします。

▼とき 4月30日(日)、午前10時スタート(小雨決行)

▼ところ 岩木青少年スポーツセンター(常盤野字湯段菟)

▼定員 100人程度

▼参加料 1,000円(傷害保険料を含む) / 小・中学生無料

▼持ち物 飲み物、タオル、雨具など

※ノルディック・ウォークでの参加歓迎(専用ポールを先着50人に無料で貸し出し)

▼その他 温泉入浴は無料 / 温泉卵・県産牛乳・アイスクリーム付き

【前夜祭を開催】

夕景や桜並木の部分的なライトアップの下を歩きます。

▼集合時間 4月29日(土)祝、午後5時

▼定員 20人程度

▼参加料 6,000円(1泊2食付き)

問 4月23日(日)までに、岩木青少年スポーツセンター(☎ 83-2338)へ。

手作り絵本講習会 ～世界に1冊だけの自分のえほんをつくろう～

▼とき 5月20日(土)、午後1時～4時

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼講師 さきやすゆきさん(絵本作家)

▼対象 親子=5組(先着順)

▼参加料 無料

問 4月21日(金)の午前9時30分

から、電話または来館で弘前図書館(☎32-3794)へ。

追手門広場 フリースタイルマーケット

▼とき 5月21日、6月18日、9月17日、10月15日(いずれも日曜日の午前10時～午後3時)

※雨天の場合は翌週に延期。

▼ところ 追手門広場(下白銀町)

【出店者を募集】

出店希望者は、詳細を弘前観光コンベンション協会ホームページ(<https://www.hirosaki-kanko.or.jp/>)で確認するか問い合わせを。

問 市立観光館(☎ 37-5501)

教室・講座

ベテランズセミナー

▼とき 4月20日(木)、午前10時～11時

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階第3会議室

▼内容 太宰治と弘前

▼講師 鎌田龍さん

(太宰治まなびの家解説員)

▼対象 おおむね60

歳以上の市民=30人程度(先着順)

▼受講料 無料

▼申し込み方法 4月17日(月)までに、電話かファクスまたはEメール(住所<町名まで>・氏名<ふりがな>・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。

問 中央公民館(☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

筋力向上トレーニング教室

令和5年度は4月3日(月)から開催します。

開催日	開催場所
毎週月曜日	千年公民館(小栗山字川合)、泉野多目的コミュニティ施設(泉野3丁目)
毎週火曜日	身体障害者体育館(宮園2丁目)、中央公民館岩木館(賀田1丁目)、堀越公民館(門外2丁目)、松森会館(松森町)、樹木会館(樹木1丁目)、三省地区交流センター(三世寺字鳴瀬)
毎週水曜日	泉野多目的コミュニティ施設、市民体育館(五十石町)
水曜日(月2回程度)	船沢公民館(折笠字宮川)、北辰学区高杉ふれあいセンター(独狐字山辺)
毎週木曜日	中野集会所(中野2丁目)、金属町体育センター、東目屋ふれあいセンター(中野字中豊田)
毎週金曜日	町田地区ふれあいセンター(町田1丁目)、千年交流センター(原ヶ平5丁目/午前開催)
指定日	和徳公民館(大久保字沼金曜日)

▼開催時間 午後1時～2時(受け付けは午後0時30分～0時50分)

※千年交流センターのみ午前10時30分～11時30分(受け付けは午前10時～10時20分)

▼内容 いすに座ってできる簡単なストレッチと筋トレなど

▼講師 弘前地区柔道整復師会、青森県健康・体力づくり協会の健康運動指導士

▼対象 65歳以上の市民(人数が多い場合、会場によっては参加できない場合があります)

▼参加料 無料

▼持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装、室内用シューズ、マスク

※事前の申し込みは不要 / 休止

日があるため事前に問い合わせを / 密集状態を防ぐため、原則1人週1回のみ参加を。

問 介護福祉課自立・包括支援係(☎ 40-7072)

弘前地区環境整備センター プラザ棟の催し

【木製立体パズル作り教室】

製材所から出た端材や間伐材を使って、立体パズルを作ります。

▼とき 5月3日(水)祝、午前9時30分～11時

▼講師 尾崎行雄さん

【ボックスフラワーアレンジメント作り教室】

ドライフラワーと端材でボックスフラワーアレンジメントを作ります。

▼とき 5月6日(土)、午前9時30分～11時

▼講師 プラザ棟職員

～共通事項～

▼対象 小学生以上=10人(小学生は保護者同伴)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 4月14日(金・必着)までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送または直接持参を。

※応募多数の場合は抽選で決定し、4月21日(金)までに抽選結果をお知らせします / はがき1枚につき2人まで応募できます。詳細はホームページ(QRコード)を確認を。

問 弘前地区環境整備センタープラザ棟(〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日は休み)

弘前図書館市民講座

▼とき 5月27日(土)、午後1時30分～3時(開場は午



後1時) ▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼テーマ 「弘前で演劇・物語を作る」

▼講師 藤島和弘さん(劇作家・演出家)

▼対象 小学生以上=30人(先着順)

▼参加料 無料

問 4月21日(金)の午前9時30分から、電話または来館で弘前図書館(☎ 32-3794)へ。

ロマントピア天文台 【星と森のロマントピア】

★こと座流星群観測会

22日(土)、午後7時～9時

▼入館料 無料(市民以外は有料)

▼通常開館時間 午後1時～9時30分

問 ロマントピア天文台(水木在家字桜井、☎ 84-2233)

4月の催し



問 市立博物館(下白銀町、☎ 35-0700)

春木南溪筆「花鳥図(双幅 部分)」(市立博物館蔵)

今回の企画展では、咲き誇る花々に鳥たちのさえずりが聞こえるような花鳥画や、生きものにちなんだ作品を紹介します。「高岡の森弘前藩歴史館」の春の企画展「帰ってきた!高岡の森どうぶつ園」(本誌32ページに掲載)と併せてご覧ください。

また、近年に当館で収蔵した資料を展示する新収蔵品展も同時開催します。

▼とき 4月8日(土)～5月7日(日)

▼開館時間 午前9時30分～午後4時30分

▼休館日 4月17日(月)

▼観覧料 一般300円(220円) / 高校生・大学生150円(110円) / 小・中学生100円(50円)

※()内は20人以上の団体料金 / 障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料 / 高岡の森弘前藩歴史館との共通券もあります。

▼常設展 「ひろさきの歴史と文化～原始から近現代へ～」

※本企画展開催中は、通常より規模を縮小しています。

その他

春季河川清掃美化運動

市内主要11河川で清掃美化運動を実施します。清掃の開始時間は地区によって異なりますので、事前に問い合わせを。

▼とき 4月16日(日)
※荒天時は中止。雨天時は各地区ごとに判断します。

▼ところ 団体清掃区域=岩木



川・土淵川・寺沢川・腰巻川・大沢川・平川・後長根川・多沢川・大和沢川・前川・大峰川／自由清掃区域=岩木川悪戸河川敷運動広場・岩木川茜の夕陽水辺の楽校

☎環境課環境保全係 (☎36-0677)

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会

結婚を希望する独身男女のお見合いを支援しています。会員に登録しませんか。



▼とき 4月23日(日)、正午～午後4時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室A
※事前の申し込みは不要。

☎ひろさき広域出愛サポートセンター (☎35-1123 <日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時>)

夜間・休日納税相談

収納課では、平日の日中に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

▼夜間納税相談 4月17日(月)

～21日(金)の午後5時～7時30分

▼休日納税相談 4月16日(日)の午前9時～午後4時

納期限までに納付できない事情がある人は、未納のままにせず、相談においでください。

今月の休日納税相談日は第3日曜日です。この日は電話での相談や、市税などの納付もできます。

※特別な理由がなく、納付や連絡がない場合は、滞納処分を執行することもあります。

☎収納課(市役所2階、☎40-7032、☎40-7033)

弘前総合医療センター内へ路線バスが乗り入れます

弘前総合医療センター付近のバス停での乗降となって



いる一部路線について、弘南バスの4月1日ダイヤ改正に合わせ、医療センターへの乗り入れを開始します。

方面	路線名	経路
岩木 城西 西目屋 相馬 桜ヶ丘 久渡寺 浜の町	駒越線、岩木庁舎線、葛原線、弥生線、西目屋村役場線、相馬庁舎線(りんご公園経由)、金丸団地・桜ヶ丘線、ミニバス線、久渡寺線、浜の町線(市役所経由)	各方面～本町～中央弘前駅～医療センター～弘前バスターミナル ※弘南鉄道大鰐線を利用し、中央弘前駅で下車する人は、中央弘前駅前バス停が便利です。
宮園 千年 安原 門外 城南	宮園団地～小栗山線、自衛隊線(門外・松森町経由)、城南線(富田3丁目経由)	各方面～医療センター～弘前バスターミナル ※乗り継ぎなしで医療センターを経由します。

このほか、小栗山線の一部の便が医療センター内へ乗り入れます。

運行時刻などの詳細は、弘南バスホームページ(QRコード)



ド)でご確認ください。また、広報ひろさき4月15日号でもお知らせします。

【弘前駅⇄医療センター間は区間特別運賃100円】

弘前駅で、医療センターへ向かう路線バスに乗り継ぐ場合、通常の170円の運賃が区間特別運賃100円になります。市内各方面の路線バスや、JR・弘南鉄道からの乗り継ぎに便利です。

▼利用方法 路線バスの運転手に、弘前総合医療センターの診察券を提示してください。

※患者本人と付き添いの1人が対象。

☎弘南バス弘前バスターミナル (☎36-5061)

県道弘前平賀線(弘前総合医療センター付近)の走行にご注意を

県道弘前平賀線の、国道7号方面から弘前総合医療センターへ進入する左折専用車線の運用は延期しています。

走行の際は、無理な追い越しや急な車線変更は危険です。注意して走行の上、安全運転にご協力ください。

左折専用車線の運用を再開する際は、改めてお知らせします。

☎土木課 (☎40-7051)

消防本部からのお知らせ

【春の火災予防運動】

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

4月10日から16日まで、県下一斉に春の火災



予防運動が実施されます。

これからは空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になりま

す。火災はちょっとした油断から、皆さんの大切な命や貴重な財産を奪います。万が一に備え、住宅用火災警報器を設置しましょう。また、「住宅防火 いのちを守る10のポイント(4つの習慣・6つの対策)」を実行し、自分の家は自分で守るよう心掛けましょう。

○4つの習慣
①寝たばこは絶対にしない、させない
②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
③こんろを使うときは火のそばを離れない
④コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く

○6つの対策
①火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具や衣類、カーテンは防災品を使用する
④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
⑤高齢者や身体が不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

【山火事に注意！】
「火の確認 山を愛する あなたのマナー」
山間部の雪解けが一層進み、空気が乾燥するこの時期は、1年のうちで最も山火事が発生しやすい季節です。貴重な森林を山火事から守るため、火の取り扱いに十分注意してください。
☎消防本部予防課 (☎32-5104)

地域交通課からのお知らせ



☎地域交通課 (☎35-1102)

歩行者に優しいまち弘前へ～信号機がない横断歩道で一時停止～

信号機がない横断歩道では、歩行者が横断しようとしている場合、車は一時停止しなければなりません。

昨年、日本自動車連盟(JAF)が行った全国調査では青森県の停止率は56.7%で全国7位であったものの、JAFの調査方法に沿って市内の事業者が独自に実施した停止率調査では弘前市の一時停止率は32.5%に留まっており、より一層の意識向上が必要です。

市では、信号機がない横断歩道で歩行者を優先するドライバーを増やすため、令和元年7月に「歩行者にやさしいまち宣言」をしており、以降、各種啓発活動に取り組んでいます。

信号機がない横断歩道での歩行者優先はマナーではなく、ルールです。職場や地域、家族で話題にし、市民一丸となって「歩行者に優しいまち弘前」を目指しましょう。

自転車に乗るときはヘルメットの着用を

改正道路交通法の施行により、これまでは児童と幼児にのみヘルメット着用の努力義務が課せられていましたが、4月1日から自転車の利用者すべてに拡大されます。自転車死亡事故の半数以上が頭部に致命傷を負っているほか、ヘルメットを着用していない場合の致死率は、着用している場合と比べて約2倍も高くなっています。

交通事故による被害を軽減するため、子どもにヘルメットを着用させることはもちろん、大人もヘルメットの着用に努めましょう。



個人情報保護制度の見直し

デジタル社会の形成に向け、「個人情報保護」と「データ流通」の両立を目的として、個人情報の保護に関する法律が改正されました。

市ではこれまで、市の条例に基づき個人情報の保護を図ってきましたが、令和5年4月1日からは、法律が直接適用され、基本的には全国共通のルールに従うこととなります。

なお、今回の見直し後も制度内容はおおむね従前と同様ですが、開示請求に係る様式等の変更がありますので、市ホームページ（総合トップページ▶市政くらし▶市政情報▶情報公開・個人情報保護▶開示請求）でご確認ください。

☎法務文書課（☎ 40-0205）

国民健康保険傷病手当金の支給対象期間が変更

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施している国保傷病手当金の支給対象期間が変更になります。

▼対象 国民健康保険加入者のうち、被用者として報酬を得ている人で、新型コロナウイルス感染症に感染または発熱等の感染の疑いがあり勤務できないことによって、給与の全部または一部が支払われなかった人

▼支給対象期間 令和2年1月1日～令和5年5月7日まで仕事ができなくなった日の4日目以後の期間（発症から2年経過すると時効となります）※支給期間は支給を始めた日から通算して1年6カ月間。

▼支給額 直近3カ月の給与収入合計÷就労日数×3分の2×支給対象日数（日額の上限額3

万887円）

☎国保年金課国保給付係（☎ 40-7047）

無料健診の活用を

市では、4月25日から国保特定健診と後期高齢者健診を、5月1日から後期高齢者歯科健診を無料で実施します。

▼実施期間 国保特定健診・後期高齢者健診…4月25日(火)～令和6年3月15日(金)／後期高齢者歯科健診…5月1日(月)～令和6年3月31日(日)

▼対象 国保特定健診…国民健康保険に加入の40歳以上75歳未満の人／後期高齢者健診・歯科健診…後期高齢者医療制度加入の人

健診内容等の詳細は、「令和5年度健康と福祉ごよみ」をご覧ください。

※国保特定健診の対象者が受診できる「国保人間ドック」（自己負担額4,250円）の予約も受け付けています。不明な点は問い合わせを。
☎国保特定健診・国保人間ドックについて…国保年金課国保健康事業係（☎ 35-1116）／後期高齢者健診・歯科健診について…国保年金課後期高齢者医療係（☎ 40-7046）

市税等を納付できるスマホ決済アプリが追加

4月1日から、市税等を納付できるスマホ決済アプリが2種類増えます。

利用には、専用アプリのインストールと利用登録が必要です。

▼追加アプリ

○d払い 請求書払い

○au PAY（請求書払い）

詳しくは市ホームページをご覧ください。

☎収納課納税推進係（☎ 40-7031）

高齢者はり・きゅう・マッサージ受療券の交付

はり・きゅう・マッサージの受療券を交付し、



施術料を助成します。

▼対象 満65歳以上の市民

▼申請期限 令和6年3月31日(日)

※年度内1人1回のみ受け付け。

▼申請・交付場所 介護福祉課（市役所1階）、岩木総合支所民生課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）

※受け付けは平日の午前8時30分～午後5時。

▼交付枚数 1人5枚

▼助成金額 1枚につき500円

※助成対象は医療保険適用外の施術（施術のほか健康の維持、疲労の回復などを含む）に限ります。

▼申請に必要なもの 住所・年齢が分かるもの（保険証や免許証など）

※受療券は、市指定の施術所で使用できます。

☎介護福祉課高齢福祉係（☎ 40-7114）

キッズ☆ワールド会員募集

弘前大学の学生が企画・実施する、子どものための遊びのイベントです。学校や年齢の異なる子どもたちと協力し合いながら、楽しく遊びましょう。

▼とき ①5月20日、②6月24日、③7月8日、④10月

14日、⑤11月18日、⑥12月16日、⑦2月24日（いずれも土曜日の午後1時～4時）

▼ところ 弘前文化センター（下白銀町）、弘前公園ピクニック広場

▼内容 ①はじめまして会、②クイズ大会、③夏を楽しもう、④芸術・スポーツの秋、⑤秋まつり、⑥クリスマス会、⑦お楽しみ会

▼対象 令和5年度に市内の小学校在籍するまたは市内に住所を有する児童＝40人

※応募多数の場合は抽選。

▼参加料 500円（年額）

☎4月30日（日・必着）までに、はがきかファクスまたはEメール（住所・氏名〈ふりがな〉・電話番号・学校名・学年・保護者氏名を記入）で、中央公民館「キッズ☆ワールド係」（〒036-8356、下白銀町19の4、☎ 33-6561、📠 33-4490、📧 chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

弘前市子どもリーダー養成事業の参加者募集

仲間と協力し、さまざまな活動に取り組むことによって、未来の社会で活躍できるリーダーシップを身に付けませんか。



▼とき 6月17日～令和6年2月17日（毎月1回程度で、時間は午後1時～3時）

▼ところ 弘前文化センター（下白銀町）ほか

※8月14日～16日の3日間は、群馬県太田市で訪問交流活動を行います。

▼対象 市内学校に在籍するか市内に住所を有する児童・生徒（小学校4～6年生＝10人、中学生＝10人、高校生＝5人）

※応募多数の場合は抽選。

▼参加料 5,000円（太田市交流活動費として）

☎5月1日（月・必着）までに、はがきかファクスまたはEメール（郵便番号・住所・氏名〈ふりがな〉・性別・電話番号・学校名・学年・保護者氏名を記入）で、中央公民館（〒036-8356、下白銀町19の4、☎ 33-6561、📠 33-4490、📧 chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。
※5月中旬頃に参加決定通知を送付します。

子どもクラブ会員募集 その2

市内に在住または通学している小・中学生を対象に、令和5年度の新会員を募集します。

①自然観察クラブ

▼活動日程 6月～令和6年2月の土曜日（月1回）、午前9時30分～11時30分／活動開始＝6月10日

▼活動場所 弘前公園ほか

▼内容 野鳥や昆虫、植物の観察など

▼対象 小学生＝18人

▼参加料 500円（年額）

②天文クラブ

▼活動日程 5月～10月の第3土曜日、午後7時～9時／11月～令和6年1月の第3土曜日、午後5時～7時／活動開始＝5月20日

▼活動場所 5月～10月…星と森のロマンピア／11月～1月…弘前文化センター

▼内容 天文観測、天文学習など

▼対象 小学校3年生～中学生＝20人

▼参加料 1,000円（年額）

①・②両方のクラブに申し込むことができます。応募多数の場合は抽選で決定し、決定通知を4月下旬に発送する予定です。

☎4月20日（木・必着）までに、はがきかファクスまたはEメール（住所・氏名〈ふりがな〉・電話番号・学校名・学年・保護者名・希望するクラブ名を記入）で、中央公民館「子どもクラブ」係（〒036-8356、下白銀町19の4、☎ 33-6561、📠 33-4490、📧 chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

弘前市子どもの祭典 実行委員募集

11月3日(金)祝に開催する「第60回弘前市子どもの祭典」では、仲間と協力してイベントの企画・運営をしてみたい中学生・高校生を募集しています。みんなでアイデアを持ち寄って、ひとつのイベントを作りあげましょう。



▼活動場所 主に弘前文化センターを予定

▼内容 ①企画会議（月2回程度実施。最初の会議は5月27日を予定）、②祭典当日の運営、③振り返り会

▼対象 市内の中学生・高校生＝30人程度

☎5月8日（月・必着）までに、はがきかファクスまたはEメール（住所・氏名〈ふりがな〉・電話番号・学校名・学年・保護者名を記入）で、弘前市子どもの活動支援会事務局（中央公民館内、〒036-8356、下白銀町19の4、☎ 33-6561、📠 33-4490、📧 chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

市の施設等の開園情報

【弘前城・弘前城植物園・藤田記念庭園】

施設	開園期間	無料開放日
弘前城	4月1日(土)～11月23日(木)(祝)の午前9時～午後5時 ※4月23日～5月5日は午前7時～午後9時。	5月28日(日)
弘前城植物園	4月10日(月)～11月23日(木)(祝)の午前9時～午後5時 ※4月23日～5月5日は午前9時～午後6時。	5月28日(日)
藤田記念庭園	4月10日(月)～11月23日(木)(祝)の午前9時～午後5時 ※4月23日～5月5日は午前9時～午後9時/洋館・高台部は通年開園。	6月25日(日)

～共通事項～

- ▼入園料 大人=320円(250円)、子ども=100円(80円)
※()内は10人以上の団体料金。
- ▼通年券 大人=1,040円、子ども=310円
※発行日から1年間は何度でも入園可。
- ▼3施設共通通年券 大人=2,090円、子ども=620円
※いずれも期間中は無休。
- 【弘前城情報館(弘前公園内)】
- ▼開館期間 通年の午前9時～

午後5時
※4月23日～5月5日は午前9時～午後9時/期間中は無休。

▼入館料 無料
【弥生いこいの広場(百沢字東岩木山)】



▼開園期間 4月14日(金)～11月5日(日)の午前9時～午後4時30分
▼入場料 動物広場…一般=440円、中学生・高校生=270円、幼児・小学生=220円/オートキャンプ場…日帰り=1,570円、宿泊=3,140円
☎弘前城・弘前城植物園(☎33-8733)、藤田記念庭園(☎37-5525)、弘前城情報館(☎26-5965)、弥生いこいの広場(☎96-2117)
※積雪状況により開園日を変更する場合があります。

マイナンバーカード 関連業務の休業

地方公共団体情報システム機構が実施するシステム改作作業により、市町村窓口における電子証明書関連の全ての業務に制約が生じるため、次の期間、マイナンバーカード関連業務を休業します。



▼休業期間 4月29日(土)(祝)～5月7日(日)
▼休業窓口(マイナンバーカード交付・更新等の窓口業務を休業) 市民課、マイナンバーカード普及促進対策室、ヒロロ3階総合行政窓口、岩木・相馬総合支所民生課
※期間中は電子証明書の発行等の実施ができないため、マイナンバーカード交付を含めカード関連事務を休業とします/住所異動等に伴うマイナンバーカードの券面等更新も実施できません/マイナポイントサポートについても、電子証明書の発行、暗証番号忘れによる初期化等には対応できません。
☎マイナンバーカード普及促進対策室(☎40-0506)

フォークリフト運転技能講習

技能講習の修了者は、最大荷重1トン以上のフォークリフトの運転業務を行うことができます。
▼とき 普通自動車運転免許以上保有者(31時間コース)=5月22日(月)～25日(木)、大型特殊自動車運転免許保有者(カタピラ限定除く/11時間コース)=5月22日(月)・23日(火)
▼ところ 学科=サンライフ弘



前(豊田1丁目)、実技=弘果弘前中央青果(末広1丁目)
▼定員 各40人
▼申込期限 5月15日(月)
詳細は、協会ホームページ(QRコード)をご覧ください。
☎弘前地区労働基準協会(☎26-0663)



求職者支援訓練の受講者募集

雇用保険を受給できない求職者を対象とした職業訓練の受講者を募集しています。一定の要件を満たした受講者には、職業訓練受講給付金が支給されます。
【パソコン入門科】
▼とき 6月6日(火)～9月5日(火)
▼ところ JMTC 弘前教室(御幸町)
▼受講料 無料(テキスト代などは自己負担)



▼申込期限 5月11日(木)
▼申し込み方法 事前に弘前公共職業安定所(南富田町)で受講手続きを済ませ、申込期限までに訓練施設へ受講申込書の提出を。
☎弘前公共職業安定所(☎38-8609、音声案内42#)

自衛官募集

【自衛官候補生】
▼受験資格 18歳以上33歳未満の人
▼試験日 Web…5月25日(木)～27日(土)/口述・身体検査…6月3日(土)・4日(日)
▼受付期間 第1回…5月9日(火)まで
※受け付けは年間を通じて行っています。
受験資格などの詳細は、お問い合わせください
☎自衛隊弘前地域事務所(☎27-3871)



4月 図書館休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※変更となる場合があります。

- ☎弘前図書館(下白銀町) ☎32-3794
- ☎岩木図書館(賀田1丁目) ☎82-1651
- ☎こども絵本の森(ヒロロ〈駅前町〉3階) ☎35-0155
- ☎相馬ライブラリー(相馬やすらぎ館〈五所字野沢〉内) ☎84-2316



移動図書館車 はとぶえ号

はとぶえ号は、市内24カ所を巡回し、本の貸出などを行う移動図書館車です。各ステーションを2週間に1回巡回します(休止する場合あり)。
☎弘前図書館(☎32-3794)

令和5年度の巡回日程			
曜日	駐車時間	ステーション	今年度の初日
火	午後 0:40～1:15	高杉小学校	4月11日
	1:45～2:15	三省地区交流センター	
水	午前 10:00～10:40	学園町(弘前大学附属小・中学校正門前)	4月12日
	午後 0:50～1:15	和徳小学校	
	2:10～2:50	大成小学校	
金	午後 3:10～3:30	第三大成小学校	4月14日
	午前 10:05～10:35	東目屋小学校	
土	午後 1:40～2:20	安原(マックスバリュ安原店)	4月1日
	2:45～3:15	文京小学校	
土	午前 10:00～10:40	城東団地(青森銀行弘前東支店)	4月1日
	午後 1:30～1:50	青山(ユニバース堅田店)	
	2:20～2:40	致遠児童センター	
	午後 3:10～3:30	樋の口(イオンタウン弘前樋の口店)	

危険物取扱者試験・事前講習会

【危険物取扱者試験】

▼とき 6月11日(日)・24日(土)

▼ところ 弘前東高校(川先4丁目)

▼種類 甲種(受験資格が必要) / 乙種(第1類~6類) / 丙種

▼受験料 甲種…6,600円 / 乙種…4,600円 / 丙種…3,700円

▼受付期間 郵送…4月20日(木)~5月11日(木・当日消印有効) / 電子申請…4月17日(月)~5月8日(月)

▼受験願書 消防本部予防課、各消防署、分署で配布しているほか、インターネットでの電子申請を消防試験研究センターホームページ(https://www.shoubo-shiken.or.jp)で受け付けます。

【事前講習会】

▼とき 5月26日(金)、午前9時30分~午後5時

▼ところ 平川消防署(平川市平田森字前田)2階大会議室

▼対象 乙種第4類の受験者のうち受講を希望する人

▼受講料・テキスト代 受講料=2,000円(弘前地区消防防災協会加入事業所は1,000円)、テキスト代=1,500円(テキストのみの購入は不可)

※受講料などは会場で徴収。

▼受付期間 4月20日(木)~

5月21日(日)

☎弘前消防本部予防課(本町、☎32-5104)または最寄りの消防署、分署へ。

あomorい若者定着奨学金返還支援制度

【2023年度、2024年度就職予定者の登録募集中】

若者(35歳未満)が県内に住み、登録企業で6年間働き続けたとき、県と企業とで奨学金返還を支援する制度です。若者・企業とも事前登録が必要です(登録料無料)。

▼対象者 大学・短大等の卒業生で、次の①~③をすべて満たす人

①採用時に35歳未満の人 ②青森県内で正規雇用されていない人 ③日本学生支援機構、青森県育英奨学会の奨学金利用者

※県外に住む人が、年度途中で就職する場合も対象。

▼対象企業等 県内企業または勤務地を県内に限定した採用を行う県外企業(法人、団体、個人事業主)

▼支援額 大学等…150万円、100万円、60万円のいずれか / 短大等…75万円、50万円、30万円のいずれか

※企業・県が2分の1ずつ負担(上限は返還総額・返還残額の2分の1)。

☎県地域活力振興課(☎017-734-9174)

弘前市シルバー人材センター新入会員説明会

働く意欲がある60歳以上の市民を対象に、新入会員説明会を開催します。



▼とき ①4月4日(火)、午前10時から / ②4月21日(金)、午後2時から(5月以降も毎月2回開催)

▼ところ 生きがいセンター(南袋町)

▼入会手続きに必要なもの

①入会申込書(シルバー人材センターで配布/事前に必要事項を記入し当日持参を)、②年会費3,000円(互助会費含む)、③印鑑(認印可)、④青森銀行またはみちのく銀行の預金通帳(本人名義)

※説明会の参加には事前の申し込みが必要。入会希望者は手続き時に面談を行います。

☎弘前市シルバー人材センター(生きがいセンター内、☎36-8828)

看護のお仕事移動相談

相談員が、看護職の人の仕事探しをサポートします。

▼とき 4月17日、5月15

日、6月19日、7月10日、8月21日、9月11日(いずれも月曜日)、午後1時~4時(随時受け付け)



▼ところ 弘前就労支援センター(駅前町、ヒロロ3階)

☎青森県ナースセンター(青森市中央3丁目、☎017-723-4580、E aomori@nurse-center.net)

※来所、電話、Eメールでも随時相談を受け付けています(平日の午前9時~午後4時)。

令和5年度協会けんぽ青森支部の保険料率

全国健康保険協会(協会けんぽ)青森支部では、主に県内の中小企業に勤務する従業員とその家族が加入する健康保険事業を運営しています。

令和5年度の青森支部の健康保険料率と全国共通の介護保険料率は次のとおりです。

○健康保険料率…9.79%(現行10.03%)

○介護保険料率…1.82%(現行1.64%)

加入者と事業者の皆さんのご理解をお願いします。

☎全国健康保険協会青森支部(☎017-721-2713、H https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/aomori/)

相続等により取得した土地の管理に困っている皆さんへ

相続等によって取得した土地について、「利用する予定がない」「管理が難しい」などの理由から、土地を手放したいというニーズが高まっています。そこで、相続人が一定の要件を満たした場合に、土地を国庫に帰属させることが可能になる「相続土地国庫帰属制度」が、4月27日から全国の法務局で始まり

ます。詳しくは法務省ホームページ(QRコード)で確認するか問い合わせを。



☎青森地方法務局登記部門(☎017-776-6231、音声案内2)

農地の権利取得に係る面積要件が廃止

農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律が、4月1日から施行されます。

これにより、これまで50アールであった、農地の権利取得にかかる面積要件は廃止されま

す。なお、農地の効率利用など、権利取得に関するほかの要件はこれまでと同様です。

詳細は問い合わせを。☎農業委員会事務局(☎40-7104)

弘前⇄奥入瀬・十和田観光バスを運行

休日はバスの旅でゆったり過ごしませんか。



▼運行日 4月15日~11月5日の毎週土・日曜日、祝日 ※弘前さくらまつり期間(4月21日~5月5日)は毎日運行。

▼コース

○弘前→田舎館または黒石→奥入瀬溪流→十和田湖

○弘前→田舎館または黒石→十和田市現代美術館

○十和田湖→小坂→碓ヶ関→弘前

○十和田市現代美術館→奥入瀬溪流→十和田湖→碓ヶ関→弘前

※途中、立寄り箇所あり(コースにより異なります)。

▼料金 片道4,000円、往復6,500円

※施設入館料割引など乗車特典あり/条件付き乗り放題プラン(1万5,000円)を新設。

▼最少催行人数 2人

※乗車日の1カ月前から5日前までに申し込みが必要。

詳細や条件等は、公式ホームページ(QRコード)で確認するか問い合わせを。



☎弘南バス(☎38-2255)

有料広告

有料広告

有料広告

有料広告

ため池・用排水路等での水難事故に注意

☎農村整備課(☎40-2955)

農業用のため池や用排水路などは、子どもや高齢者等が誤って転落すると不慮の事故につながる危険性があります。フェンスや柵などの有無にかかわらず、農業等の本来の目的以外で不用意に近づかないでください。また、ため池や用排水路などに不用意に近づいている人を見かけた場合は、注意喚起のために声がけをするなど、地域の皆さんのご協力をお願いします。

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①ジュニア体操教室	4月9日・16日・23日・30日(いずれも日曜日)、午前9時～10時30分	千年小学校(小栗山字川合)体育館・校庭	トランポリン、ハードル、跳び箱、マット運動、平均台、器械体操	小・中学生 = 各回10人(先着順)	1回900円	スポーツクラブ with ファイティン(山崎さん、☎090-7930-0180)へ。(※1)
②弘前さくらまつりお花見カヌー体験	4月15日～17日、19日～21日、24日～26日、28日、午前6時30分～7時30分	弘前公園(下白銀町)西濠ポート乗り場	カヌーで水上花見/参加者に特典あり(※2)	小学生以上 = 各回初心者6人・経験者14人	初心者 = 1回2,000円 / 経験者 = 1回1,500円	4月1日から前日正午までに、QRコードもしくは弘前B&G海洋センター(☎33-4545)へ。
③ソフトバレーボール体験教室	4月21日～6月23日の毎週金曜日(5月5日を除く)、午前10時30分～正午	金属町体育センター体育室	ソフトバレーボールの基本とゲーム	市民 = 18人	無料	4月10日(月・必着)までに、金属町体育センター(☎036-8245、金属町1の9、☎87-2482)へ。(※1)(※3)
④かけっこ教室	4月24日～5月22日の毎週月・木曜日、午後4時30分～6時	河西体育センター	走る・跳ぶなどの全身運動、音楽に合わせてのジャンプトレーニングなど	市内の小学生 = 30人程度		4月13日(木・必着)までに、河西体育センター(☎036-8316、石渡1丁目19の1、☎38-3200)へ。(※1)(※3)
⑤チェア体操教室	①4月25日～6月13日の毎週火曜日、午後1時30分～2時30分 / ②4月26日～6月21日の毎週水曜日、午後1時～2時	①市民体育館(五十石町)フィットネスルーム / ②河西体育センター会議室	椅子に座ることができるストレッチ、音楽に合わせてのリズム体操など	市民 = ①10人程度、②8人程度	無料	
⑥～認知症を予防しよう!～☆楽しく健康教室☆	4月27日～6月22日の毎週木曜日(5月4日を除く)、午後1時30分～2時30分	金属町体育センター集会所	軽いリズム体操や脳トレなど	市民 = 12人	無料	4月15日(土・必着)までに、金属町体育センター(☎036-8245、金属町1の9、☎87-2482)へ。(※1)(※3)
⑦プールで体力づくり教室	4月28日～6月9日の毎週金曜日、午後1時～2時	温水プール石川(小金崎字村元)	水中での体操、ストレッチを兼ねた水中ウォーキングなど	市民 = 30人程度	無料	4月13日(木・必着)までに、河西体育センター(☎036-8316、石渡1丁目19の1、☎38-3200)へ。(※3)(※4)
⑧ラケットテニス教室	5月1日～7月10日の毎週月曜日(6月5日、7月3日を除く)、午前10時～11時45分		ラケットテニスの基本からゲームまで	市民 = 15人		4月20日(木・必着)までに、市民体育館(☎036-8362、五十石町7、☎36-2515)へ。(※1)(※3)
⑨ストレッチ体操&ウォーキング教室	①5月1日～7月10日の毎週月曜日(6月5日を除く)、午後2時～3時30分 / ②5月11日～7月20日の毎週木曜日、午後1時30分～3時	市民体育館競技場	ストレッチや筋トレ、障害物を使用したウォーキングなど	市民 = それぞれ20人	無料	
⑩プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	5月1日～6月5日の毎週月曜日、午前9時30分～10時30分	河西体育センター	水中ウォーキングの基本など	市民 = 12人程度	無料	4月13日(木・必着)までに、河西体育センター(☎036-8316、石渡1丁目19の1、☎38-3200)へ。(※3)(※4)
⑪体力づくり教室	5月12日～7月21日の毎週金曜日、午前10時30分～11時30分	市民体育館競技場	ストレッチ体操と筋力トレーニング	市民 = 20人	無料	4月20日(木・必着)までに、市民体育館(☎036-8362、五十石町7、☎36-2515)へ。(※1)(※3)

(※1) …室内用シューズの持参を / (※2) …参加者に記念写真・お土産のプレゼント/濡れてもよい服装で参加を(サンダル不可) / (※3) …往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名(希望コース)を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定 / (※4) …水着、水泳帽の持参を / 共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物などは各施設に確認を。

春の
狂犬病予防注射・
犬の登録



狂犬病予防法に基づき、飼い主には犬の登録と年1回の予防注射が義務付けられています。狂犬病防止のためにも、飼い犬には必ず予防注射をしましょう。
▼集合注射料金 1頭 = 3,300円(注射料2,750円、注射済票交付手数料550円)
▼新規登録料 1頭 = 3,000円
※釣り銭がないようご協力ください。
■問い合わせ先 各地区の問い合わせ先へ
※3月31日までと4月1日以降で、問い合わせ先が異なる地区がありますのでご注意ください。

月日	実施場所	時間
弘前地区…問い合わせ先 3月31日まで…健康増進課(☎37-3750) / 4月1日以降…環境課(☎36-0677)		
4月7日(金)	弘前市保健センター前	13:30～15:00
4月14日(金)	つがる弘前農協十腰内支店前	10:00～10:25
	十面沢農業研修会館前	10:35～10:50
	市役所船沢出張所前	11:00～11:15
	つがる弘前農協旧北地区支店前(元鬼沢支店)	11:30～11:55
	檜木集会所前	13:05～13:25
4月17日(月)	独狐農業研修会館前	13:50～14:00
	弥生会館前	10:00～10:15
	宮館町民会館前	10:30～10:45
	市役所船沢出張所前	10:55～11:20
	蒔苗町民会館前	11:30～11:45
4月18日(火)	糠坪町民会館前	12:55～13:05
	つがる弘前農協旧高杉支店前	13:15～13:50
	高杉ふれあいセンター前	14:00～14:15
	笹館町集会所前	10:00～10:10
	つがる弘前農協旧三和支店前	10:20～10:45
4月19日(水)	市役所新和出張所前	11:00～11:15
	小友町集会所前	11:30～11:55
	下青女子消防団前	13:10～13:25
	三省地区交流センター前	13:40～14:00
	つがる弘前農協藤代りんごセンター前	14:10～14:20
4月20日(木)	藤代公民館前	10:00～10:45
	清野袋町民会館前	11:00～11:20
	宮園団地集会所前	11:30～11:50
	向外瀬集会所前	13:00～13:20
	宮園第二団地集会所前(宮園公園向かい)	13:30～14:00
4月24日(月)	津賀野百田屯所前	10:00～10:15
	和徳公民館前	10:25～10:40
	つがる弘前農協和徳支店前	10:50～11:15
	堅田集会所前	11:25～11:45
	上和徳町公民館前	13:00～13:15
4月25日(火)	弘前市保健センター前	13:25～13:50
	つがる弘前農協薬師堂支店前	10:00～10:15
	乳井町民会館前	10:25～10:40
	小金崎研修センター前	10:55～11:05
	市役所石川出張所前	11:15～11:50
4月26日(水)	川合町民会館前	13:10～13:20
	つがる弘前農協新里にんにくセンター前	13:35～13:55
	大沢町民会館前	10:00～10:20
	松木平町民会館前	10:30～10:50
	つがる弘前農協弘前東支店前(元千年支店)	11:00～11:15
4月26日(水)	一野渡集落農事集会所前	11:30～11:45
	つがる弘前農協旧千年第一支店前	13:00～13:20
	千年交流センター前	13:40～14:10
	清水公民館前	10:00～10:15
	清水交流センター前	10:25～11:15
5月6日(土)	金属町体育センター駐車場	11:25～11:45
	桜ヶ丘中央集会所前	13:00～13:30
	緑ヶ丘集会所駐車場	13:40～14:00
	弘前市保健センター前	9:30～12:00

月日	実施場所	時間
5月8日(月)	下湯口農業研修会館前	10:00～10:30
	茂森新町公民館前	10:50～11:05
	樹木埋蔵文化財整理保管施設	11:20～11:35
	桔梗野会館前	12:45～13:30
5月9日(火)	新寺町・報恩寺前	13:40～14:00
	藤代町集会所前	10:00～10:10
	土堂集会所前	10:20～10:45
	蒔中公民館前	10:55～11:20
	栄町町民会館前	11:35～11:50
5月10日(水)	紬屋町集会所前	13:00～13:15
	東城北2丁目・神明宮前	13:25～13:40
	亀甲町広場	10:00～10:15
	弘前市役所前	10:30～10:45
	市民体育館駐車場	10:55～11:20
5月11日(木)	茜町1丁目・熊野宮前	11:35～11:50
	西交流センター前	13:05～13:30
	つがる弘前農協弘前支店前(徒町)	13:45～13:55
	千年公民館前	10:00～10:50
	上松原中央集会所前	11:00～11:20
5月12日(金)	城南会館前	13:00～13:30
	南富田町体育センター前	13:40～14:05
	堀越児童館前	10:00～10:15
	堀越公民館前	10:25～10:55
	清水森会館前	11:10～11:30
5月14日(日)	泉野多目的広場コミュニティ施設前	12:45～13:50
	弘前市保健センター前	13:30～15:30
	高崎集会所前	10:00～10:15
	取上3丁目・貴船神社前	10:30～11:15
	城東5丁目・天理教弘前分教会前	12:40～13:20
5月15日(月)	豊田第三分団屯所前	13:30～13:45
	弘前市総合学習センター駐車場	10:00～11:05
	福田町集会所前	11:15～11:25
	福村農業研修会館前	11:35～11:50
	東消防署通り 津軽平川土地改良区前	13:00～13:20
4月10日(月)	つがる弘前農協本店前(城東北)	13:30～13:45
	常盤野コミュニティセンター前	10:00～10:10
	常盤野小中学校前	10:20～10:30
	百沢担い手センター前	10:45～11:05
	上弥生集会所前	11:20～11:35
4月11日(火)	鼻和多目的集会所駐車場	13:10～13:20
	宮地研修館前	13:35～13:45
	五代多目的集会所前	13:55～14:15
	健康増進センター(葛原)前	10:00～10:10
	新岡公民館前	10:20～10:35
4月12日(水)	八幡多目的集会所前	10:50～11:00
	岩木保健福祉センター前	11:15～11:35
	岩木庁舎車庫前	12:45～13:10
	一町田多目的集会所前	13:20～13:55
	熊嶋多目的集会所前	14:05～14:15
4月13日(木)	大久保集会所前	10:00～10:10
	鳥井野多目的集会所前	10:20～10:35
	兼平公民館前	10:45～10:55
	真土多目的集会所前	11:05～11:20
	駒越会館前	11:30～11:40
相馬地区…問い合わせ先 相馬総合支所民生課(☎84-2113)		
4月13日(木)	中畑町民会館前	13:00～13:20
	桜庭公民館前	13:30～13:45
	黒土コミュニティセンター前	13:55～14:10
	沢田生活改善センター前	9:30～9:35
	大助公民館前	9:45～9:55
	山田集落センター前	10:00～10:10
	藍内町会交流館前	10:20～10:30
	相馬ふれあい館前	10:45～10:55
	坂市公民館前	11:15～11:30
	水木在家公民館前	12:45～12:55
紙漣の里前	13:05～13:20	
利雪創造センター前	13:30～13:45	
昂地区集会所前	13:55～14:05	
湯口公民館前	14:10～14:25	



健康の掲示板

※新型コロナウイルス感染拡大の状況などによって適宜見直すことがあります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

弘前市保健センター（健康増進課、〒036-8711、野田2丁目7の1、☎37-3750、Eメール kenkou@city.hirosaki.lg.jp）



母子保健

乳幼児の健康診査および離乳食教室の対象者には、個別に通知しています。詳しくは個別通知をご覧ください。

なお、いずれの健診も受診の際は母子健康手帳を持参してください（★の健診は、健康診査票が必要です）。

名称	とき・内容	ところ・予約先
乳幼児の健康診査	4カ月児★ 7カ月児★	各指定医療機関での個別健診
	1歳6カ月児★	保健センターでの健診の日程=4月26日(水)・27日(木) / 受付=午後0時20分~1時55分 ※保健センターでの健診を受ける前に必ず各指定医療機関での個別健診の受診を。〈※1〉
	3歳児	4月12日(水)・13日(木) / 受付=正午~午後1時25分 〈※1〉
	2歳児歯科★	各指定歯科医療機関での個別健診
離乳食教室	初期(生後4~6カ月児)	5月15日(月)、①受付=午前10時~10時10分(実施=午前10時10分~10時50分) / ②受付=午前11時10分~11時20分(実施=午前11時20分~正午) 〈※1〉
	中期・後期(生後7~11カ月児)	5月12日(金)、①受付=午前10時~10時10分(実施=午前10時10分~11時5分) / ②受付=午前11時15分~11時25分(実施=午前11時25分~午後0時20分) 〈※1〉
		4月15日(土)までに、駅前こどもの広場(駅前町、ヒロコ3階、☎35-0156、午前10時~午後6時、土・日曜日、祝日も可)に申し込みを。

〈※1〉…予約制です(対象者には個別に通知)。詳しくは個別通知をご覧ください。



検診

市で実施している健(検)診の詳細内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。健(検)診を受診し、精密検査の判定があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

インターネット予約はこちらから

弘前市 集団検診



弘前市食生活改善推進委員会

File.136

食改さんおすすめ レシピ

子どもが喜ぶお弁当メニュー

肉巻きチーズおにぎり

材料 4人分

- ごはん……………600g
- コーン(缶詰)……………60g
- 青のり……………小さじ1
- ピザ用チーズ……………40g
- 牛薄切り肉……………240g
- サラダ油……………大さじ1/2
- しょうゆ……………大さじ1と1/2
- A みりん……………大さじ1
- 砂糖……………小さじ1

- ①ごはんをコーンと青のりを加えて混ぜて8等分にし、中にピザ用チーズを入れて俵型に握る。
- ②Aを混ぜ合わせる。
- ③牛肉を8等分し、①に巻きつける。
- ④フライパンにサラダ油を熱し、③の巻き終わり部分を下にして並べ、ふたをして中のごはんまでしっかり火を通す。肉に焼き色がついたら向きを変えて、転がしながら全体を焼く。
- ⑤十分に火が通ったら②を加えて煮絡めてできあがり。



おすすめポイント

お弁当に入れる場合は十分に冷ましてから詰めてください。ミニトマトや茹でたブロッコリーなどの野菜を添えればバランスもバッチリ♪



■1人分の栄養量
エネルギー/392kcal、たんぱく質/16.3g、脂質/8.0g、カルシウム/74mg、食塩相当量/1.4g



定期予防接種など

【子どもの定期接種】

感染のおそれがある疾病の発生・まん延の予防のために各種予防接種を実施しています。予防接種で防ぐことができる病気から子どもを守るため、体調が良いときに計画的に接種しましょう。

麻しん風しん混合ワクチン第2期は、来年度就学予定の幼児が対象です。対象者には個別通知しますので、早い時期に接種しましょう。

日本脳炎ワクチン第2期は、今年度9歳になる対象者に予診票を送付します。第1期の接種履歴を確認の上、忘れずに接種しましょう。

【子宮頸がん予防ワクチンキャ

ッチアップ接種】

接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人に対して、公平な接種機会を確保するため、公費助成で接種を行うキャッチアップ接種を実施しています。

▼対象 平成9年4月2日~平成19年4月1日に生まれた女性(過去にワクチン接種を3回完了していない人)

▼費用 無料

【高齢者肺炎球菌感染症の定期接種】

肺炎は季節を問わずかかる可能性があり、かかると急激に症状が進むことがあります。肺炎の中でも、肺炎球菌が原因で起こる肺炎にはワクチン接種が有効です。

▼接種期間 令和6年3月31日まで

▼対象 今年度65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人で、今までにワクチンを接種したことがない人

▼自己負担額 5,000円(生活保護受給者は無料)

【風しんの追加的対策(風しん第5期定期接種)】

対象となる人には、無料のクーポン券を送付しています。健診等の機会に抗体検査を受けましょう。

▼対象 昭和37年4月2日~昭和54年4月1日に生まれた男性で、まだ検査を受けていない人

▼費用 無料

▼その他 転入してきた人で検査等を希望する場合は、健康増進課へ問い合わせを。



各種相談

名称	内容	とき	ところ
のびのび子ども相談	発達相談(ことばについて心配、落ち着きがないなど)。対象は市民で1歳以上の幼児とその家族	平日の午前9時30分~午後3時、1組あたり1時間程度(事前の予約が必要)	弘前市保健センター(野田2丁目、☎37-3750)
こころの健康相談	本人や家族のこころの悩み(眠れない、生きづらさを感じる、閉じこもりがち、家族を亡くしたなど)	4月11日(火)、午前9時~正午(前日までに予約が必要/「こころの病気」の治療をしていない人を優先)	



令和5年度から開始 弘前市新生児聴覚検査費助成金

市では、新生児聴覚検査(赤ちゃんの耳の聞こえの検査)を全ての赤ちゃんが安心して受けられるよう、検査費用の一部を助成します。

▼対象者 令和5年4月1日以降に出生した子の母または父で、新生児聴覚検査を実施した日において弘前市に住居登録がある人

▼対象経費 初回検査で、自動聴性脳幹反応検査(AABR)か耳音響放射検査(OAE)に該当する検査に係る経費

▼助成額 助成対象経費の実支出額 ※上限額3,800円/検査費用が分娩費用に含まれる場合は、上限額を助成額とします。

▼申請期間 検査実施日から6カ月以内

▼申請方法 申請書類を弘前市保健センターに郵送または持参してください。

※申請書類は、出生連絡票提出後に予防接種の予診票一式と同封して送付します。

詳細は市ホームページで確認するか、お問い合わせください。

■問い合わせ・申請先 弘前市保健センター(☎37-3750)





いそがい きら
磯貝 綺良ちゃん (左)・太田 結翔ちゃん (右)
R4.4.27生



みかみ りつき
三上 凌槻ちゃん
R4.4.26生



いたがき いと
板垣 維栄ちゃん
R4.4.29生



やしま ゆあ
八嶋 侑杏ちゃん
R4.4.20生



おやま ひなた
小山 陽大ちゃん
R4.4.6生



えびな かのん
海老名 虹音ちゃん
R4.4.20生



あさり りょうま
浅利 僚真ちゃん
R4.4.4生



すごう ひなの
須郷 陽菜乃ちゃん
R4.4.30生



くどう えま
工藤 衣真ちゃん
R4.4.5生



おおた ゆいと
太田 結翔ちゃん
R4.4.12生



もり ばくと
盛 百杜ちゃん
R4.4.26生



ささき きほ
佐々木 希鳳ちゃん
R4.4.15生



すずき はるちゃん
R4.4.13生



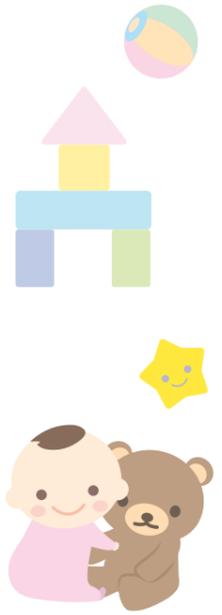
かしわや ひまり
柏谷 陽葵ちゃん
R4.4.20生



かさい ゆな
葛西 優凧ちゃん
R4.4.8生



おの みなせ
小野 湊惺ちゃん
R4.4.6生



5月1日号の投稿募集

応募締め切り
4月9日(日・必着)

Smile 1歳の記念に写真を
通信 掲載しませんか

川柳のお題 「穴」

- ▼対象 令和5年5月に1歳の誕生日を迎える市内在住の子
- ▼掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日
- ▼応募方法 ①写真1枚(プリントまたはデータ)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・保護者氏名・電話番号を添えて、郵送、持参またはEメールで応募を。

★問い合わせ・応募先
広聴広報課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎35-1194、ファクス35-0080、Eメールkouhou@city.hirosaki.lg.jp)

お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。
▼応募方法 次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで応募を。
①住所・氏名・ペンネーム(希望者のみ)・電話番号
②川柳(1人一句まで)
※応募多数の場合は、掲載されない場合もあります。

※Eメールで投稿した人には受信完了メールを自動配信しています。メールが届かない場合は広聴広報課へご連絡ください。

※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

主人とこの道歩んで五十年
道しるべ認知されずに又迷う
犬のみがいさつ朝の散歩道

葉桜
南柳
花田 勝美

諦めず一歩ずつでも道となり
生ハムで胃も食道も満たしたい
タンポポが私を励ます散歩道
ライト点く4月の夜道ピンク色

相馬 昭子
トマト・マリーリオ
みえ
かまたしん

雪道も後期高齢でヨチヨチに
目が合った歩道のすき間の緑の芽
雪道は前の足跡重ね行く
クツはいて初めておさんぽ春の道
スマホナビお告げ信じてケモノ道

長内 孝夫
のんのん
細川 正博
工藤 淳子
ヨヲコ

孫受驗道真頼むとジジ拜む
道半ばまだまだやるよ八十代
避難道ハザードマップに赤じるし
道草を英気養う糧とする
今年こそ門を見上げて桜道
雪消えてカラカラ道路待ちわびて
東京より来て農の道六十年
新学期横断歩道も新白線

對馬 義秀
梯子
一戸 勇
工藤 山椒
鎌田 テル
成田 純
神 洋子
早紀子

さらっと一句・川柳
今月のお題「道」

選・広聴広報課

各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします★

市民協働交流まつり

2月23日 ヒロロ（駅前町）

市 民団体やボランティア団体が集まり、活動を紹介するイベントを開催。さまざまな体験ブースや展示、販売コーナーなどが設けられ、訪れた人が交流を楽しみました。同日開催の協働まちづくりフォーラムでは、SNSでの情報発信をテーマとした講話に、参加者が熱心に耳を傾けていました。



みんなが撮った！弘前の「いいかも!!」

弘前の魅力を切り取ったインスタグラムの投稿写真をいくつか紹介します。

あなたも弘前の「いいかも!!」と思う魅力を見つけて、写真を投稿しませんか？

「弘前×春風」をテーマに、ハッシュタグ **#ecomeonhirosaki** をつけて、美しい景色や街の風景を投稿してください。投稿された写真は、市公式インスタグラムや広報ひろさきで紹介することがあります。

■問い合わせ先 広報広報課 (☎ 40-0494)

市公式インスタグラム「いいかも!!弘前」 (@e_comeonhirosaki)



放課後まちづくりクラブ STEP 成果発表会



2月23日 柴田学園大学短期大学部（上瓦ヶ町）

高 校生が地域に関わりながら地域志向の考え方を育む活動をしている「STEP」の第3期生による発表会を開催。1年間取り組んだ活動の集大成を発表し、互いに学びを共有しました。

桜のせん定作業



2月24日 弘前公園（下白銀町）

春 に向けて、市職員が弘前公園の桜のせん定作業を行いました。りんごの栽培方法を応用した「弘前方式」で大切に管理されている弘前公園の桜。今年の開花が心待ちにされます。

小枝のおひな様作り教室



2月25日 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）

せ ん定した小枝や不要になった畳を使ってお雛（ひな）さまを作る体験教室を開催。子どもからお年寄りまで幅広い人が参加し、和気あいあいとお雛さま作りを楽しんでいました。

岩木山ウィンターフェスティバル



3月5日 岩木青少年スポーツセンター（常盤野字湯段滝）

雪 と親しむウィンタースポーツ体験や、室内でゲーム感覚で楽しめるニュースポーツ体験などを開催。さまざまな体験コーナーを巡りながら楽しく体を動かす家族連れなどで賑わっていました。

みんなで守ろう！交通安全

■問い合わせ先 地域交通課 (☎ 35-1102)

新入学児童を交通事故から守ろう！

4月は小学校へ入学する子どもの交通事故が多発する時期です。入学したばかりの子どもたちは、学校までの通学路をまだ安全に通行できません。

子どもたちを交通事故から守るため十分注意し、車両を運転する際は交通ルールやマナーを守り、安全運転に努めましょう。

- 【保護者の皆さんへ】**
- ▶ 入学前から通学路を子どもと一緒に歩き、安全な通行方法を繰り返し教えましょう。
 - ▶ 危険な場所、安全確認が必要な場所を子どもと同じ目線で確認しましょう。
 - ▶ 「危ないよ」だけでは子どもは何が危険なのか理解できません。具体的にどうしたらいいのか、子ども自身にも考えさせましょう。
 - ▶ 保護者自身が交通ルールを守り、お手本を示しましょう。

- 【ドライバーの皆さんへ】**
- ▶ 住宅街や学校・公園の周辺などでは「飛び出し」に注意し、徐行しましょう。

- 【自転車乗車の皆さんへ】**
- ▶ 自転車は車道左側走行が原則です。「自転車通行可」の標識がある歩道でも、歩行者を優先し、いつでも止まれる速度で車道寄りを走行しましょう。
 - ▶ 自転車の危険行為の取り締まりが強化されています。安全運転に努めましょう。

たか丸くんの **ごみ減量速報**

令和5年1月の **ごみ排出量 3,715t** (燃やせるごみ)

31t 減! (昨年同月比)

今年度のごみ収集日程表のご確認をごみ収集アプリなら、収集日前日と当日に、収集するごみの種類を通知してくれるから便利！紙で欲しい人は、市役所総合案内やヒロロなどでも配布しているよ！

4月1日からペットボトルの出し方が変わります。これまでペットボトルのラベルはできるだけはがして出すようお願いしてきましたが、4月1日から、必ずはがして出すよう変更します。はがしにくいラベル（ミシン目・はがし口がない、のり付けしてあるなど）は無理にはがす必要はなく、袋を分ける必要もありません。リサイクル品質の向上のため、ご協力をお願いします。

■問い合わせ先 環境課廃棄物政策係 (☎ 32-1969)



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

ひろはこ

HIROSAKI×HAKODATE

春の観光キャンペーン

4月20日(木)～5月31日(水)

■問い合わせ先 市立観光館 (☎ 37-5501)

弘前と函館が連携し、「桜ミク」とコラボした春の観光キャンペーンを展開します。

▼主な取り組み

- ① イラストコンテスト採用作品の展示
- ② コラボポスターの掲示
- ③ フォトスポットパネルの設置 (両市各2カ所)
- ④ デジタルチェックインラリー (両市各5カ所)
- ※ 「ミクナビ」アプリを使って設定スポットを巡ると、抽選でオリジナルグッズなどをプレゼント。
- ⑤ キャンペーンテーマソング (動画) の公開・放映
- ⑥ 歓迎アナウンス放送 (両市観光施設など)
- ⑦ ウェブARで桜ミクと写真撮影 (両市各9カ所)
- ※ 設定スポットでQRコードを読み込んで撮影。
- ⑧ コラボグッズの販売

市立観光館 (下白銀町) やまちなか情報センター (土手町) など市内6施設で、4月20日(木)から販売します。

詳しくは「ひろはこ」特設ページ (QRコード) で確認を▶▶▶▶



©CFM

「ひろはこ」公式
twitterアカウント (@hirohako_1685) でも
最新情報を発信中。
フォローしてくださいね♡

ひろはこ

検索

高岡の森弘前藩歴史館

春の企画展「帰ってきた! 高岡の森どうぶつ園」

古来より人々の身近にあった動物たちについて、歴史資料や絵画資料などを展示し、江戸時代における人との関わりを紹介します。

※本展示は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて会期を短縮した令和3年度冬の企画展「高岡の森どうぶつ園」の再展示です。

▼とき 4月10日(月)～7月2日(日)の午前9時30分～午後4時30分

▼観覧料 一般=300円、高校・大学生=150円、小・中学生=100円

※市立博物館との共通券もあります。詳しくは歴史館または博物館へ/障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生および外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。

■問い合わせ先 高岡の森弘前藩歴史館 (高岡字獅子沢、☎ 83-3110、毎月第3月曜日は休み)



▲狩野雅信筆「翠簾戯猫之図 (みすたわむれるねこのず)」(市立博物館蔵)

